

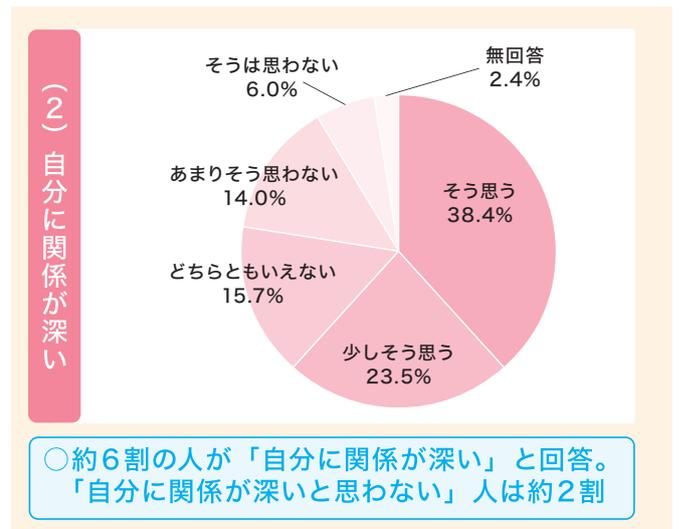
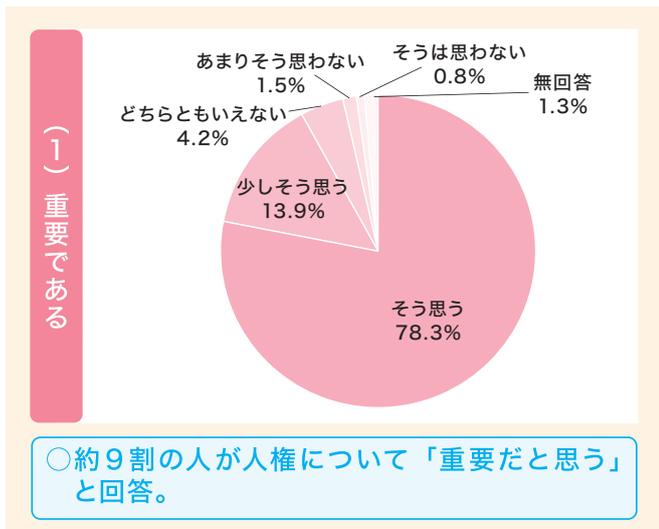


人権に関する県民意識調査の結果を 紹介します



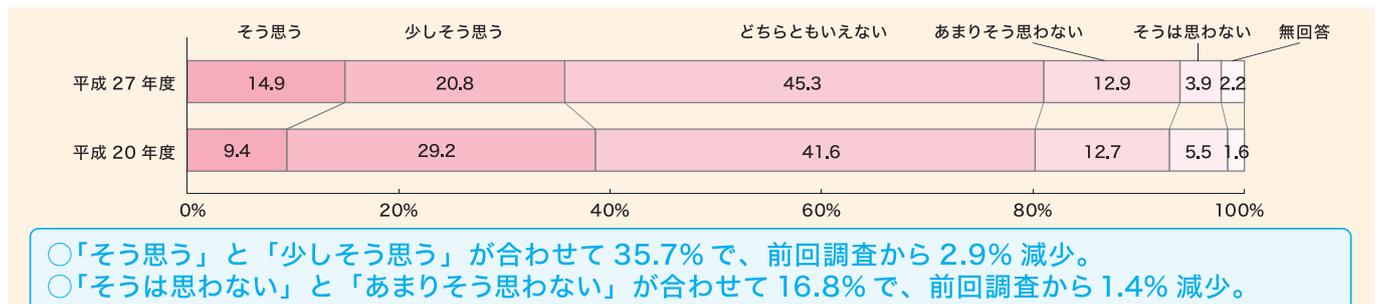
平成 27 年1月に実施した人権に関する県民意識調査の結果から、その一部をご
紹介します。

●あなたは「人権」について、どのようなイメージを持っていますか。



人権について、「重要だと思う」方は約9割なのに対して、「自分に関係が深いと思う」方は約6割。
様々な人権問題について、「自分のこと」として考えることが大切です。県では、皆さんが参加しやすく、親しみやす
い要素を取り入れた啓発に引き続き取り組んでいきます。

●長野県は「人権意識」が定着した住みよい県ですか。



21 世紀は「人権の世紀」と言われています。お互いの個性や多様性を尊重し、すべての人が支え合いながら共に生
きる「人権が尊重される長野県」をつくりましょう。

第67回人権週間人権啓発活動レポート

第67回人権週間(平成27年12月4日～10日)にあわせ、長野県でも様々な広報啓発活動を実施しました。

人権フェスティバル 2015・信州あいサポートフォーラム 2015



長野市の若里市民文化ホールでは、全国中学生人権作文コンテスト長野県大会・長野地区大会の表彰式及び長野県大会最優秀賞受賞者による朗読が行われました。

表彰式に引き続き、今年度信州あいサポートフォーラムと同時開催した講演会で、「スポーツから考える障がいの未来」をテーマに元プロ陸上選手の為末 大さんが講演を行いました。また、「MIDORI長野りんごのひろば」会場では、FM長野「Saturday D」の公開生放送を行いました。

トークゲストに清泉女学院短期大学講師で道化師のつかはらしげゆきさん、ライブゲストに長野県伊那市出身の湯澤かよこさんが登場し、つかはらしさんのパフォーマンスと湯澤さんの美しい歌声に会場は盛り上がっていました。



長野美術専門学校の学生の皆さんによる人権ポスターデザインプロジェクト

平成25年度から、長野美術専門学校の実践的な授業科目「プロジェクトワーク」と連携し、学生の皆さんが組織したプロジェクト「美専プロジェクト」により、人権啓発ポスターを制作しています。制作されたポスターは、県内のショッピングセンターや県庁での作品展示のほか、JR東日本の電車1編成(3両)の中吊ジャック広告として、皆さんにご覧いただきました。



信州のアール・ブリュット展

平成27年12月8日～17日長野県人権啓発センター企画展
平成27年12月19日人権フェスティバル・信州あいサポートフォーラム2015で展示

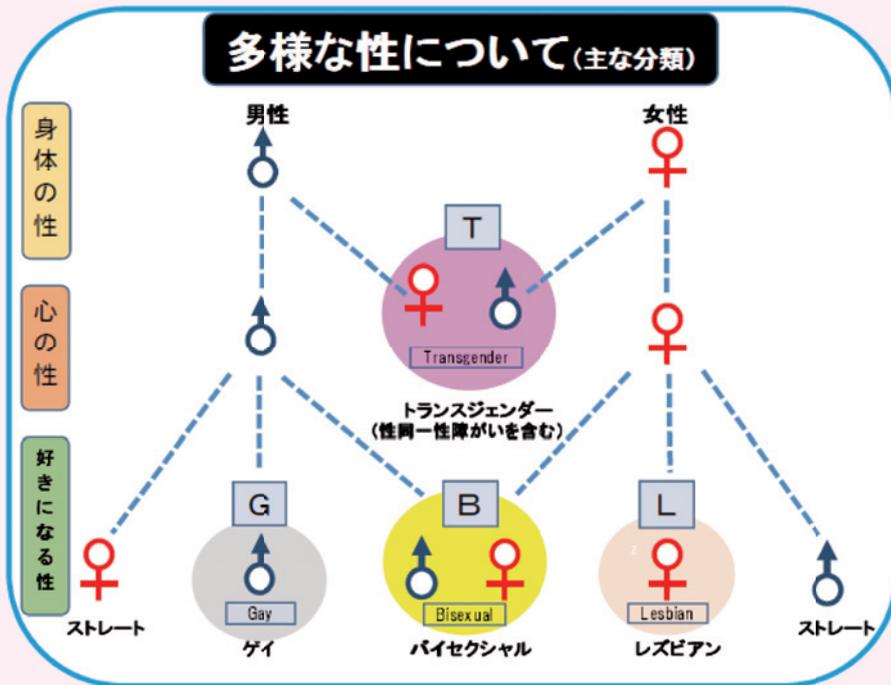
平成27年9月に開催された第18回長野県障がい者文化芸術祭「作品展」に出品されたアール・ブリュット作品30点を展示しました。
(※)アール・ブリュット
フランス語で『生(き、なま)の芸術』『原石の芸術』などの意味。



特集 性同一性障がいの当事者への理解

人の恋愛・性愛がどういう対象に向かうのかを示すことを性的指向と言います。異性に向かう異性愛、同性に向かう同性愛、男女両方に向かう両性愛を指します。近年、都内2区で同性間のパートナーシップ証明の条例制定や宣誓の取組などの影響から、「LGBT」という用語をよく耳にするようになりました。このように性の指向は人それぞれという考え方が広まりつつありますが、依然、職場や地域での差別・偏見等はありません。

性同一性障がい(GID)とは、身体の性別と、心の性別との間に食い違いが生じ、継続的な苦痛や苦悩から社会生活に支障がある状態を言います。平成16年(2004年)、一定の条件を満たせば戸籍上の性別変更が可能になると言う法律(特例法)が施行されました。しかしながら、同時に周囲の無理解からのイジメ等が報告されている状況です。学校や職場、地域の中で、誰にも相談できず一人で苦悩する当事者の思いを正しく知り、受け入れて行くことが求められています。



- 《当事者の苦悩》
1. 学校生活の内外で日常的にイジメ等がある
 2. 社会の理解があまり進まず、差別と偏見があり生きにくい
 3. 行政書類等における不必要な性別欄
 4. 当事者が安心して相談できる相談窓口がない
 5. 就職のハードルが高い
 - 心の性別で就職できない
 - 人事評価、昇格・昇進
 - 不当解雇等

【用語解説】

OMTF / FTM(Male to Female / Female to Male の略)

MTF：出生時に男性として割り当てられ、性自認が女性である人のこと

FTM：出生時に女性として割り当てられ、性自認が男性である人のこと

○性別適合手術

以前は、「性転換手術」と言われていたが、性別を転換(変更)できるわけではなく、割り当てし直すための手術という意味から「性別適合手術」という表現が用いられるようになった

○LGBT

L(レズビアン・女性同性愛者)、G(ゲイ・男性同性愛者)、B(バイセクシュアル・両性愛者)、T(トランスジェンダー)の頭文字を合わせたモノグラム。セクシュアリティ(性のありよう)が大多数の人と異なり、そのために、性的マイノリティな人として社会的に不利益(差別・偏見、イジメなど)を受けている人のことを指す

(一部原稿提供：性同一性障がい当事者 長岡春奈氏)

(厚生労働省第139回労働政策審議会)

「性的マイノリティの人に対する言動や行動であっても、均等法11条やセクハラ指針に該当するものであれば職場におけるセクハラになると考えております」(厚労省雇用均等政策課長(2013年12月20日))

人権啓発センターをご利用ください

人権学習会へ講師を派遣します

公民館、学校、企業・職場等で人権学習会を開催する場合に、センター所属の相談員が講師をいたします。県内どこへでも無料で出向きますので、ご利用ください。

巡回展を実施しました

長野県人権啓発センターの展示内容などをより多くの方にご覧いただくため、巡回展を実施しました。

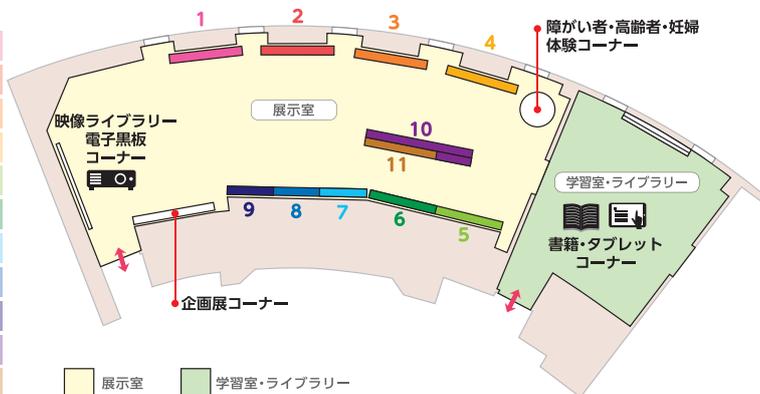
- ベルシャイン駒ヶ根店
- ケーズタウン若里
- イオン南松本店
- イオンモール佐久平



長野県人権啓発センター 展示案内

パネル展示テーマ

- 1 同和問題
- 2 外国人
- 3 女性
- 4 子ども
- 5 高齢者
- 6 障がい者
- 7 HIV感染者・ハンセン病元患者等
- 8 犯罪被害者等
- 9 中国帰国者等
- 10 様々な人権課題
- 11 インターネットによる人権侵害



人権相談

困りごと、悩みごとなど一人で悩まないで相談してください。電話相談・来所相談を行っています。

相談は無料、秘密は固く守られますので、安心して相談が受けられます。

相談専用電話
026-274-3232

[問い合わせ・申込み先]

長野県人権啓発センター



〒387-0007 長野県千曲市屋代260-6 長野県立歴史館内
TEL 026-274-2306/026-274-3232 (人権相談専用電話)
FAX 026-274-2309

- ◆開館時間 ……午前9時～午後5時(ただし入館は午後4時30分まで)
- ◆休館日 ……毎週月曜日(祝日、振替休日にあたる場合は火曜日)
祝日の翌日(日曜日にあたる場合は開館)
年末年始等センターの定める日
- ◆入館料 ……無料
- ◆交通案内 ……しなの鉄道 屋代駅、屋代高校前駅から徒歩25分
長電バス停 「屋代高校前」又は「屋代高見町」から徒歩約20分
高速「上信越道」バス停 「屋代」から徒歩約3分
長野自動車道・上信越自動車道 更埴I.Cから車で5分

人権啓発DVD、展示パネルの貸出も行っています。